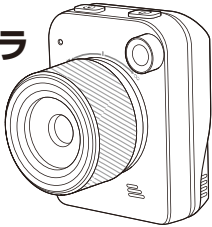


タイムラプスカメラ 取扱説明書



この度は、タイムラプスカメラ「400-CAM109」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の前によくご覧ください。
読み終わったらあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているか確認してください。
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- | | | | |
|----------|----|----------------|----|
| ①カメラ | 1台 | ⑧釘状スタンド | 1個 |
| ②ケース | 1個 | ⑦カメラマウント | 1個 |
| ③USBケーブル | 1本 | ⑤スペーサー | 1個 |
| ④吸盤マウント | 1個 | ⑨取扱説明書・保証書(本書) | 1部 |
| ⑤支柱マウント | 1個 | | |

※欠品や破損があった場合は、**品番**(400-CAM109)と
上記の番号(①～⑧)と**名称**(スペーサーなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目次

はじめに	P.1
撮影の準備	P.2
撮影方法	P.3
確認・保存	P.3
必要なとき	P.4

はじめに	2.1.各部の名称とはたらき
2.基本の操作方法	2.1.電源のON-OFF
2.2.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.3.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.4.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.5.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.6.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.7.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.8.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.9.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.10.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.11.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.12.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.13.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.14.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.15.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.16.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.17.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.18.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.19.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.20.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.21.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.22.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.23.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.24.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.25.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.26.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.27.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.28.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.29.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.30.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.31.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.32.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.33.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.34.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.35.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.36.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.37.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.38.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.39.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.40.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.41.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.42.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.43.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.44.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.45.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.46.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.47.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.48.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.49.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.50.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.51.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.52.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.53.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.54.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.55.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.56.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.57.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.58.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.59.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.60.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.61.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.62.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.63.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.64.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.65.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.66.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.67.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.68.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.69.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.70.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.71.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.72.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.73.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.74.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.75.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.76.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.77.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.78.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.79.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.80.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.81.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.82.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.83.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.84.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.85.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.86.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.87.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.88.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.89.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.90.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.91.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.92.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.93.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.94.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.95.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.96.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.97.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.98.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.99.電源OFF	2.1.電源OFFの状態
2.100.電源OFF	2.1.電源OFFの状態

使用手順

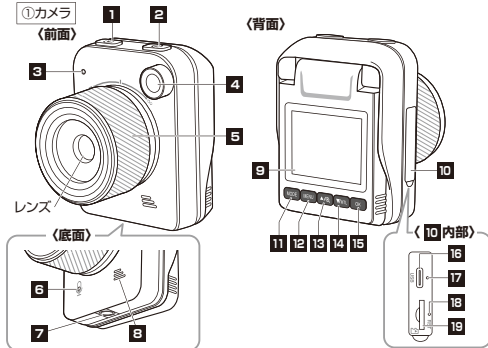
最初にすること	カメラを充電し、microSDカードをセットします。 → P.2 4 カメラの準備
	日付や撮影モードなど、カメラの設定を行います。 → P.2 5 カメラの設定方法
	カメラを設置します。 → P.2 6 カメラの設置方法
撮影する	手動で撮影するか、自動で撮影するか選べます。 → P.3 7 手動撮影の操作方法 → P.3 8 自動撮影の操作方法
データの確認・保存	撮影データを確認します。 → P.3 9 撮影データの確認方法 撮影データをパソコンに保存します。 → P.3 10 撮影データをパソコンに保存する

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

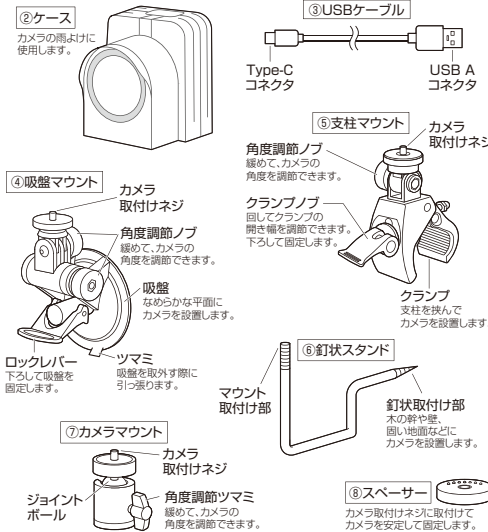
- 警告** 人が死または重傷を負うことが想定される危害の内容
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機具などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておられません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はかなる責任も負いかねます。
 - 雷が鳴っているときに、本製品やケーブルに触れないでください。
 - ▲落雷により感電する恐れがあります。
 - 本製品は電気で作動しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり異臭がしたりした場合は、本製品及び接続しているパソコンや機器の電源を切り、お買い上げの販売店または弊社までご連絡ください。
 - 本製品を設置している環境によっては火災の原因となる場合があります。
 - 本製品のケーブル、接続する機器のケーブルは、家屋で踏んだり、扉で挟んだりしないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。
 - ▲火災や故障の原因となる場合があります。

- 注意** 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容
- お子様が本製品や付属品を口の中に入れないようにご注意ください。
 - お子様のけがや、本製品の故障の原因となる場合があります。
 - 本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。
 - ▲故障や感電の原因となる場合があります。
 - 濡れた手で本製品やケーブルに触らないでください。
 - ▲本製品がパソコンに接続されているときに、感電する恐れがあります。
 - 本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。
 - ▲感電や火災、故障の原因となる場合があります。
 - 本製品を水分や湿気の多い場所、直射日光の当たる場所、ホコリや油煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。
 - ▲故障・感電などの原因となる場合があります。
 - 本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。
 - ▲故障・破損などの原因となる場合があります。
 - 本製品を重ねて設置したり、本製品の上に重いものを置いたりしないでください。
 - ▲火災や故障の原因となる場合があります。
 - 本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。
 - ▲落下により故障・破損の原因となる場合があります。
 - 本製品のケーブルを抜き差しするときは、必ずコネクタ部分を持ち、無理な力を加えないでください。
 - ▲故障・破損などの原因となる場合があります。
 - 本製品のお手入れをする前には、パソコンやシンクなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
 - ▲塗装を傷めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。
 - (1)本書の一部または全部を無断で複写、転載することは禁じられています。
 - (2)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。
 - (3)本製品を使用中に発生したデータプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。定期的にバックアップを取るなどの対策を行ってください。
 - (4)本製品は日本国内で作られております。日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
 - (5)本書に記載されている製品図や画面の図などは実際のものと異なる場合があります。
 - (6)本書に記載されている内容について、ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきの点がありましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。

1.各部の名称とはたらき



1 シャッターボタン	撮影を開始する際に押します。
2 電源ボタン	電源をON-OFFします。
3 ステータスLED	カメラの状態により点灯します。 ●タイムラプス撮影カウントダウン時：緑色点滅 ●低電圧時：緑色高速点滅 ●写真撮影時：緑色1回点滅 ●ビデオ撮影時：緑色点滅
4 LED照明	設定で撮影時のLEDをON-OFFできます。
5 ピント調節ホイール	回してピントを調節します。
6 マイク	音声を入力します。
7 取付けネジ穴	1/4インチネジを取付けられます。
8 スピーカー	音声を出します。
9 ディスプレイ	撮影画像やメニューなどを表示します。 →3.ディスプレイ表示について 参照
10 カバー	開けると充電ポートやメモリーカードスロットがあります。
11 MODEボタン	モードを切替えたりできます。→11.操作一覧 参照
12 MENUボタン	「情報」画面を表示させるなどできます。 →11.操作一覧 参照
13 上/ズームボタン	カーソルを上方向に移動させたり、ズームができます。 →11.操作一覧 参照
14 下/手動撮影ボタン	カーソルを上方向に移動させたり、「設定」画面を表示させるなどできます。→11.操作一覧 参照
15 OKボタン	選択項目を決定します。
16 充電ポート	充電の際、付属のUSBケーブルを接続します。
17 充電LED	充電の状態により点灯します。 ●充電中：赤色点灯 ●充電完了：消灯
18 リセットボタン	押すとカメラの設定が工場出荷状態に戻ります。 細いピンなどで押してください。
19 メモリーカードスロット	データの保存先になるmicroSDカード(別売り)を挿入します。

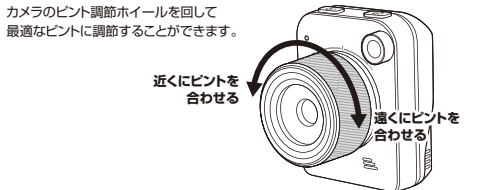


2.基本の操作方法

電源のON-OFF

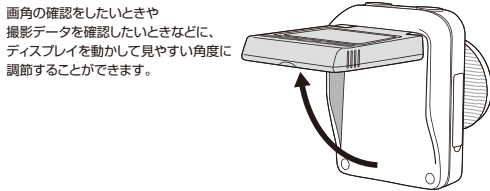
- 電源 ON:
電源OFFの状態 で **電源ボタン** を1回短押しする
- 電源 OFF:
電源ONの状態 で **電源ボタン** を約3秒間長押しする

ピントの調節方法



近くにピントを合わせる
遠くにピントを合わせる

ディスプレイの角度調節



3.ディスプレイ表示について

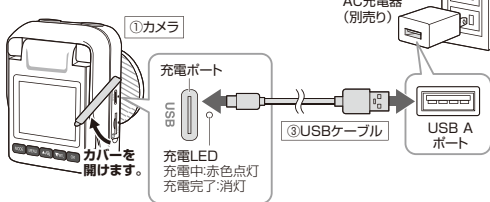
1 モードアイコン	(ディスプレイ) ① 撮影モード ② 撮影モード ③ 撮影モード ④ 撮影モード ⑤ 撮影モード ⑥ 撮影モード ⑦ 撮影モード ⑧ 撮影モード ⑨ 撮影モード ⑩ 撮影モード ⑪ 撮影モード ⑫ 撮影モード ⑬ 撮影モード ⑭ 撮影モード ⑮ 撮影モード ⑯ 撮影モード ⑰ 撮影モード ⑱ 撮影モード ⑲ 撮影モード ⑳ 撮影モード ㉑ 撮影モード ㉒ 撮影モード ㉓ 撮影モード ㉔ 撮影モード ㉕ 撮影モード ㉖ 撮影モード ㉗ 撮影モード ㉘ 撮影モード ㉙ 撮影モード ㉚ 撮影モード ㉛ 撮影モード ㉜ 撮影モード ㉝ 撮影モード ㉞ 撮影モード ㉟ 撮影モード ㊱ 撮影モード ㊲ 撮影モード ㊳ 撮影モード ㊴ 撮影モード ㊵ 撮影モード ㊶ 撮影モード ㊷ 撮影モード ㊸ 撮影モード ㊹ 撮影モード ㊺ 撮影モード ㊻ 撮影モード ㊼ 撮影モード ㊽ 撮影モード ㊾ 撮影モード ㊿ 撮影モード
2 解像度アイコン	モードをアイコンで表示します。 MODEボタンを押すたびに切替わります。
3 タイムスタンプ	●写真モード シャッターボタンを押して写真を撮影できます。
4 保護アイコン	●ビデオモード シャッターボタンを押してビデオを撮影できます。
5 残り容量	●再生モード(写真プレビュー) 上ボタンを押して 保存されたデータを見るができます。 ビデオの場合はOKボタンを押して再生できます。
6 microSDカードアイコン	設定している解像度を表示します。 再生モードの際は選んでいるデータの解像度を表示します。
7 電池残量アイコン	●ビデオモード：現在日時を表示します。 ●再生モード：保護されているデータの場合表示されます。 ●写真モード：撮影できる残りの写真枚数を表示します。 ●ビデオモード：撮影できる残りの時間を表示します。 ●再生モード：保存したデータ数と 選んでいるデータの順番を表示します。

4 カメラの準備

- ① はじめてご使用になるときは必ず充電を行ってください。
- カメラの赤いLEDが点灯するまで充電してください。
 - 必ず付属のUSBケーブルで充電してください。

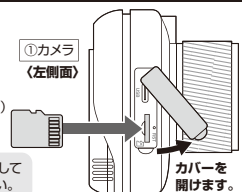
1. 充電をする

下図のように付属のUSBケーブルをカメラとAC充電器などに接続してください。充電中はカメラの充電LEDが赤く点灯します。消灯したら充電完了です。(充電目安/4時間)



2. microSDカードをセットする

- ① 撮影データを保存するために、スロットに別売りのmicroSDカードを挿入してください。



- ① カチッと音がするまで押込んでください。取出す場合は、再度押込むと出てきます。
- 挿入後はしっかりカバーを閉めてください。

- ② カメラを操作してmicroSDカードを初期化してください。

- (1) ①電源ボタンを1回押しして電源をONにしてください。



- (2) ①MENUボタンを1回押しして「情報」メニューを表示させてください。



- (3) ①▲/Ⓜボタンを3回押しして「メモリーカード初期化」を、①OKボタンを1回押しして選択してください。



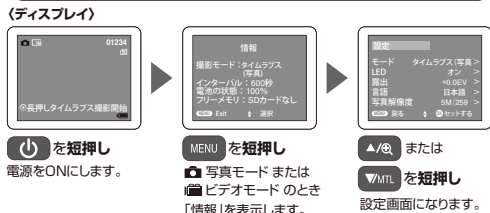
- (4) ①▲/Ⓜボタンを1回押しして「はい」を、①OKボタンを1回押しして選択してください。microSDカードが初期化されます。



5 カメラの設定方法

設定画面からカメラの設定ができます。

設定画面の表示方法



各種設定

- ①▲/Ⓜ、①▼/MTLでカーソルを移動させます。
- ①OKで決定します。①MENUで前の画面に戻ります。

メニュー	設定内容
撮 影 モ ード	タイムラプス(写真)
	複数の写真を撮影して一つのビデオデータとして保存します。
	タイムラプス(ビデオ)
	複数のビデオを撮影して一つのビデオデータとして保存します。
	タイミング写真
L E D	LED照明をON-OFFできます。
	露 出
言 語	表示する言語を設定します。
写 真 解 像 度	写真データの解像度を設定します。
ビ デ オ 解 像 度	ビデオデータの解像度を設定します。
周 波 数	使用するエリアに合った周波数を設定します。50Hz:東日本、60Hz:西日本
1ファイルの長さ	ビデオデータの録画時間を設定します。
タイムスタンプ	写真データに日付や日時の表示・非表示ができます。●日時設定:撮影日と撮影時刻を表示●日付:撮影日を表示●オフ:すべて非表示
動作時間帯設定	撮影の開始時刻と終了時刻を設定します。「オン」を選択すると撮影開始時刻、撮影終了時刻を設定します。設定完了後、カメラは毎日設定した時間帯のみ録画し、それ以外の時間は待機状態になります。
動作時間帯設定2	撮影の開始時刻と終了時刻を設定します。「オン」を選択すると撮影開始時刻、撮影終了時刻を設定します。設定完了後、カメラは毎日設定した時間帯のみ録画し、それ以外の時間は待機状態になります。
操 作 音	操作音の設定をします。●オン:操作時にピープ音が鳴ります。●オフ:無音になります。
繰 り 返 し 録 画	オンにすると、microSDカードの容量が残りわずかになった際、最も古い撮影データを削除し、新規撮影ができるようになります。
日 付 形 式	カメラの日付の表示形式を設定します。
日 時 設 定	カメラの日付と時刻を設定します。
録 音	ビデオ撮影時に音声も収録するか、しないかを設定します。
ステータスLED	ステータスLEDをON-OFFできます。
工場出荷時状態	「はい」を選択するとカメラを工場出荷時の設定に戻します。
メモリーカード初期化	「はい」を選択すると挿入したmicroSDカードを初期化します。保存されているデータがすべて削除されます。新しいmicroSDカードを使用する場合は必ず初期化してください。
バージョン情報	カメラのファームウェア情報を表示します。

6 カメラの設置方法

- ① 設置を行う前に、必ず撮影方法のご確認を行ってください。
- 7.手動撮影の操作方法
 - 8.自動撮影の操作方法

- 極端に高温、低温の場所で本製品を使用しないでください。
- 湿度の高い場所に長期放置しないでください。
- 振動の激しい場所や輸送しながらの使用はしないでください。

平面に設置する場合

- 使用するもの/④吸盤マウント

- 設置する場所は吸盤部が貼り付く直径80mm以上の平滑で水平な場所であることが必要です。
- しっかりと取付けられるように、必ず平らな面を選んでください。
- 設置面をよく脱脂してから設置してください。
- 壁面に設置する場合、本製品の荷重に長時間耐える十分な強度が必要です。
- 吸盤全体がしっかりと密着していないと使用中に外れる恐れがあります。
- 表面のシボ加工が粗い素材や指で押すと変形するような柔らかい素材には吸盤の吸着力が十分得られない場合があります。
- 使用前に十分に固定されていることを確認してください。
- 各調節ノブを締め付け、確実に固定した状態で使用してください。

- ①吸盤マウントのカメラ取付けネジに、カメラを取付けてください。
- ②設置する場所のホコリや汚れをきれいに拭き取ってください。

- ③吸盤の端を設置面に付けてから、空気を押し出すように吸盤全体を押し付けてください。
- ④ロックレバーを下ろしてください。

- ⑤カメラの向きを調節してください。
- ⑥最後に角度調節ノブを締め付け、確実に固定した状態で使用してください。

取外す際は、吸盤のツマミを持ち上げて取外してください。

支柱に設置する場合

- 使用するもの/⑤支柱マウント

- 20~35mmの太さの角型・円柱型支柱に設置してください。
- 不安定な場所への挟み込みはしないでください。
- 設置する場所は、本製品の荷重に長時間耐える十分な強度が必要です。
- 各ノブを締め付け、確実に固定した状態で使用してください。

- ①支柱マウントのカメラ取付けネジに、カメラを取付けてください。
- ②クランプノブを緩めてクランプを広げてください。

- ③支柱にクランプを取付けてクランプノブを締めます。
- ④カメラの向きを調節してください。

- ⑤最後に角度調節ノブを締め付け、確実に固定した状態で使用してください。

穴を開けて設置する場合

- 使用するもの/⑥釘状スタンド、⑦カメラマウント

- 設置する場所は、本製品の荷重に長時間耐える十分な強度が必要です。
- 不安定な場所への設置はしないでください。
- 角度調節ツマミを締め付け、確実に固定した状態で使用してください。

- ①釘状スタンドを設置場所に取付けてください。
- ②釘状スタンドにカメラマウントを取付けてください。

- ③設置する場所は、本製品の荷重に長時間耐える十分な強度が必要です。
- ④設置場所の材質によっては下穴を開けてください。

- ⑤釘状スタンドにカメラを取付けてください。
- ⑥カメラの向きを調節してください。



カメラ用三脚に設置する場合

- 使用するもの/三脚(別売り)

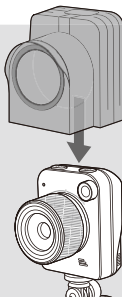
- 三脚は、本製品の荷重に長時間耐える十分な強度が必要です。
- 不安定な場所に設置しないでください。
- 各調節ノブを締め付け、確実に固定した状態で使用してください。

- ①カメラ用三脚(別売り)のカメラ取付けネジにカメラを取付けてください。
- ②カメラの向きを調節してください。

- ③1/4インチネジの三脚以外には取付けできません。
- ④最後に各調節ノブを締め付け、確実に固定した状態で使用してください。

雨が当たる場所の場合

設置場所が雨に当たる場所の場合、付属のケースをカメラに被せて雨避けになります。



7 手動撮影の操作方法

…手動撮影には下記の2つのモードがあります。

モードの切替え方法： 電源ON → 写真モード → MODE → ビデオモード → MODE → 再生モード → MODE → 写真モード…

写真モード

手動で写真を撮影できます。

■ 撮影方法

写真モード → 短押し…写真を1枚撮影

8 自動撮影の操作方法

…自動撮影には下記の4つの撮影モードがあります。

タイムラプス(写真)

複数枚写真を撮影すると、一つのビデオデータに結合されタイムラプスデータとして保存されます。(ビデオデータサイズ:最大2GBまで)
結合されたビデオデータは再生モードから確認できます。

■ 設定方法

電源ON → MENU → または → OK →

タイムラプス(写真)を選択 → OK →

自動撮影をする曜日を設定 → フレームレートを設定 → 撮影と撮影の間隔を設定

対象録音日

☒ 全て	☒ 木曜日
☐ 日曜日	☐ 金曜日
☐ 月曜日	☐ 土曜日
☐ 火曜日	☐ 水曜日

最後に「保存する」を選択して で決定。

フレームレート

1 FPS
5 FPS
10 FPS
15 FPS
20 FPS

最後に「セットする」を選択して で決定。

タイミング間隔設定

時：分：秒
00 10 00

最後に「保存する」を選択して で決定。
 で数値を変更。
 で決定、カーソルを「時」→「分」→「秒」に移動。

■ 撮影方法

撮影開始 写真モード → ビデオモード → 長押し → 15秒カウントダウン → 撮影開始

撮影停止 撮影中 → 短押し

タイムラプス(ビデオ)

複数のビデオを撮影すると、一つのビデオデータに結合されタイムラプスデータとして保存されます。(ビデオデータサイズ:最大2GBまで)
結合されたビデオデータは再生モードから確認できます。

■ 設定方法

電源ON → MENU → または → OK →

タイムラプス(ビデオ)を選択 → OK →

自動撮影をする曜日を設定 → 1ファイルの長さを設定 → 撮影と撮影の間隔を設定

対象録音日

☒ 全て	☒ 木曜日
☐ 日曜日	☐ 金曜日
☐ 月曜日	☐ 土曜日
☐ 火曜日	☐ 水曜日

最後に「保存する」を選択して で決定。

1ファイルの長さ

05 秒

最後に「セットする」を選択して で決定。

タイミング間隔設定

時：分：秒
00 10 00

最後に「保存する」を選択して で決定。
 で数値を変更。
 で決定、カーソルを「時」→「分」→「秒」に移動。

■ 撮影方法

撮影開始 写真モード → ビデオモード → 長押し → 15秒カウントダウン → 撮影開始

撮影停止 撮影中 → 短押し

ビデオモード

手動でビデオを撮影できます。

■ 撮影方法

ビデオモード → 短押し…ビデオ撮影の開始

「設定」の「1ファイルの長さ」で撮影時間を設定します。→5.カメラの設定方法 参照
撮影開始して設定した時間が経過すると、撮影を自動停止します。

タイミング写真

一定の時間で写真を自動で撮影し、一つずつの写真データとして保存します。

■ 設定方法

電源ON → MENU → または → OK →

タイミング写真を選択 → OK →

自動撮影をする曜日を設定 → 撮影と撮影の間隔を設定

対象録音日

☒ 全て	☒ 木曜日
☐ 日曜日	☐ 金曜日
☐ 月曜日	☐ 土曜日
☐ 火曜日	☐ 水曜日

最後に「保存する」を選択して で決定。

タイミング間隔設定

時：分：秒
00 10 00

最後に「保存する」を選択して で決定。
 で数値を変更。
 で決定、カーソルを「時」→「分」→「秒」に移動。

■ 撮影方法

撮影開始 写真モード → ビデオモード → 長押し → 15秒カウントダウン → 撮影開始

撮影停止 撮影中 → 短押し

タイミングビデオ

一定の時間でビデオを自動で撮影し、一つずつのビデオデータとして保存します。

■ 設定方法

電源ON → MENU → または → OK →

タイミングビデオを選択 → OK →

自動撮影をする曜日を設定 → 1ファイルの長さを設定 → 撮影と撮影の間隔を設定

対象録音日

☒ 全て	☒ 木曜日
☐ 日曜日	☐ 金曜日
☐ 月曜日	☐ 土曜日
☐ 火曜日	☐ 水曜日

最後に「保存する」を選択して で決定。

1ファイルの長さ

05 秒

最後に「セットする」を選択して で決定。

タイミング間隔設定

時：分：秒
00 10 00

最後に「保存する」を選択して で決定。
 で数値を変更。
 で決定、カーソルを「時」→「分」→「秒」に移動。

■ 撮影方法

撮影開始 写真モード → ビデオモード → 長押し → 15秒カウントダウン → 撮影開始

撮影停止 撮影中 → 短押し

9 撮影データの確認方法

電源ON → MODE → MODE → 再生モード

再生モード

撮影したデータを確認したり、削除したりできます。

■ 操作方法

再生モード → MENU 短押し…「設定」画面を表示 (参照)
→ 短押し…次の撮影データを表示させます。
→ 短押し…一つ前の撮影データを表示させます。

A 設定

、 でカーソルを移動させます。

OK で決定します。MENU で前の画面に戻ります。

〈ディスプレイ〉

8	現在のファイルを削除	>
9	全てのファイルを削除	>
10	スライドショー	>
11	ファイルの保護	>

MENU 戻る OK セットする

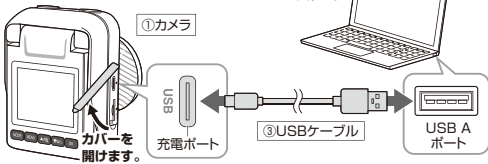
8	現在のファイルを削除	現在表示されている保護されていない撮影データを削除できます。
9	全てのファイルを削除	保護されていない撮影データを一括削除できます。
10	スライドショー	撮影データを順番に3秒間ずつ表示します。
11	ファイルの保護	撮影データを保護し、誤って削除されるのを防ぎます。

10 撮影データをパソコンに保存する

撮影データをパソコンに移動するには、下記の2つの方法があります。

USBケーブルを使用する

① 下図のように付属のUSBケーブルをカメラとパソコンに接続してください。

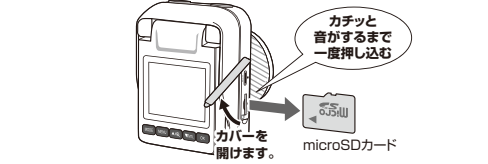


② カメラのディスプレイに「MSDC」と表示され、パソコンにmicroSDカードがマウント(認識)されます。

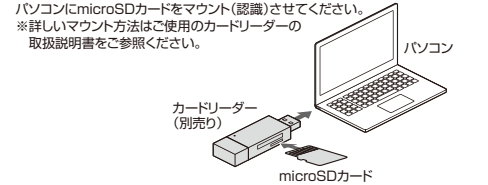
③ 「DCIM」フォルダに撮影データが保存されています。パソコンに撮影データをコピーしてください。

カードリーダーを使用する

① カメラの電源がOFFの状態で、microSDカードを取出してください。microSDカードをカチッと音がするまで一度押込みと取出せます。



② 別売りのカードリーダーを使用してパソコンにmicroSDカードをマウント(認識)させてください。
※ 詳しいマウント方法はご使用のカードリーダーの取扱説明書をご参照ください。



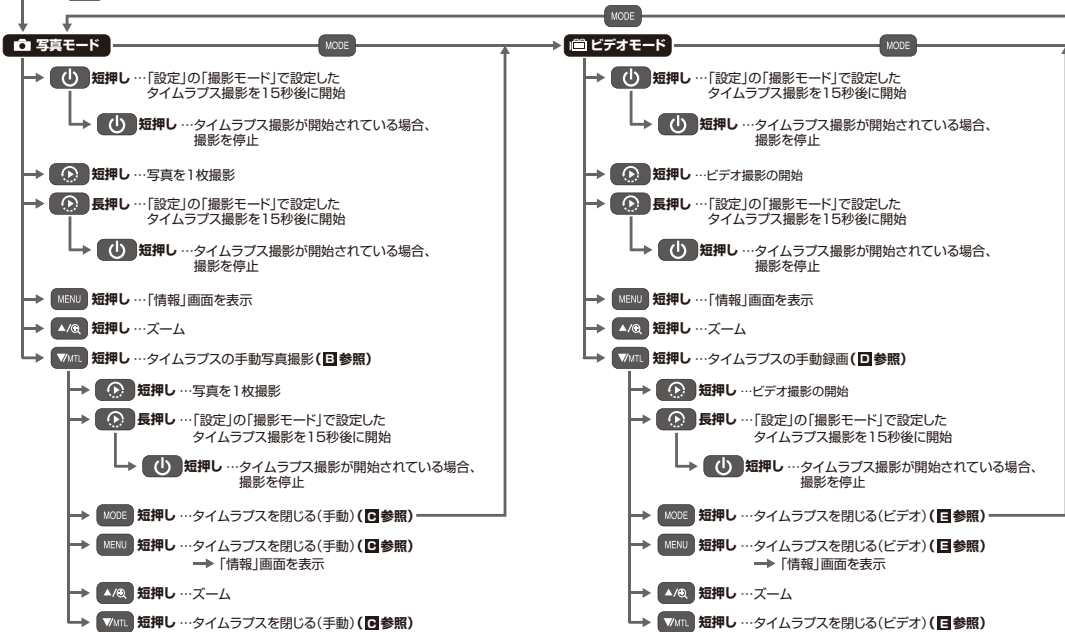
③ 「DCIM」フォルダに撮影データが保存されています。パソコンに撮影データをコピーしてください。

11. 操作一覧

カメラは下記のような操作ができます。

電源ON ▶▶▶ 操作せず180秒経過 ▶▶▶ **自動電源OFF**

長押し → **電源OFF**



B タイムラプスの手動写真撮影

複数枚写真を撮影すると、一つのビデオデータに結合されタイムラプスデータとして保存されます。(ビデオデータサイズ:最大2GBまで)
結合されたビデオデータは再生モードから確認できます。

C タイムラプスを閉じる(手動)

Bの撮影を終了します。

D タイムラプスの手動録画

複数のビデオを撮影すると、一つのビデオデータに結合されタイムラプスデータとして保存されます。(ビデオデータサイズ:最大2GBまで)
結合されたビデオデータは再生モードから確認できます。

E タイムラプスを閉じる(手動)

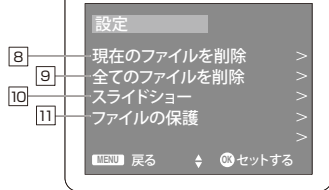
Dの撮影を終了します。

A 設定

▲/Ⓡ、**▼/MTL** でカーソルを移動させます。

OK で決定します。 **MENU** で前の画面に戻ります。

〈ディスプレイ〉



8	現在のファイルを削除	現在表示されている保護されていない撮影データを削除できます。
9	全てのファイルを削除	保護されていない撮影データを一括削除できます。
10	スライドショー	撮影データを順番に3秒間ずつ表示します。
11	ファイルの保護	撮影データを保護し、誤って削除されるのを防ぎます。

12.仕様

センサー	CMOS	フォーカス	手動
センサーサイズ	1/2.78インチ	絞り明るさ・コントラスト	自動
画素数	500万画素	ホワイトバランス	自動
ビデオフォーマット	AVI	フレームレート	30fps
ビデオ解像度	10fps:3840×2160(画像補完)、20fps:2688×1520 30fps:1920×1080、30fps:1280×720-30fps640×480		
静止画解像度	32MP:6480×4860(画像補完)、20MP:5200×3900(画像補完) 16MP:4608×3456(画像補完)、12MP:4000×3000(画像補完) 8M:3264×2448(画像補完)、5M:2592×1944 3M:2048×1536、1M:1280×960		
電源	内蔵電池	バッテリー容量	3000mAh
電池動作時間	約6ヶ月 ※5分毎に1枚の写真を撮影し、一日288枚、1ヶ月8640枚撮影した場合		
充電時間	4時間	対応記録メディア	microSD(最大512GB)
最短接写距離	6cm	防水規格	IP54※ケース使用時
スピーカー	あり	マイク	モノラル
LED数	白色1灯	最低照度	0ルクス※補助LEDを使用時
ケーブル長	0.9m	ディスプレイサイズ	2インチ(480×360)
サイズ・重量	約W63×D66×H84mm・170g		

13.お手入れ方法

- 清掃する時は本製品が電源OFFの状態で行ってください。
- 本製品は乾いた布、または少し濡らしたほこりのない布で拭いてください。
- シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

14.保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお待ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番: 400-CAM109		シリアルナンバー:	
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名			
保証期間 6ヶ月		お買い上げ年月日 年 月 日	

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

ver.1.1

サンワダイレクト 〒7700-0825 岡山県岡山市北区田前1-10-1 TEL 086-223-5690 FAX 086-235-2381 CE/AI/HAD&K